

公開講座

うつの心理療法

「はかなさ」と「型」の国日本において

Treating clinical depression in Japan:
The “impossible profession” in the land of “evanescence and form”

ウインスロップ バー

講師: **Winthrop Burr** (京都大学大学院教育学研究科客員教授)

通訳: **土井晶子** (神戸学院大学人文学部准教授)



挨拶: 松木邦裕 (京都大学大学院教育学研究科教授・臨床教育実践研究センター長)
司会: 角野善宏 (京都大学大学院教育学研究科教授)

- ★日時: 平成23年10月30日(日) 午後1時～5時 (12時半受付開始)
- ★会場: 京都テルサ 第一会議室 (西館3階) 京都駅より徒歩10分 Tel: 075-692-3400
- ★対象: 市民一般、心理臨床専門家、教育関係者
- ★受講料: 3,500円 ★定員100名 (先着順)

ウインスロップ・バー先生は、ハーバード大学ヘルスサービスで長年に渡って精神科医として活躍を続けられ、また同大学において精神科医や心理療法家の教育・指導にも長く従事してこられました。日本文化についても造詣が深く、比較文化の観点から心理療法を捉え直そうとされています。

「うつ」は現代の病とも言われるように、日本ばかりでなくアメリカでも近年増加の傾向にあります。今回の公開講座では、うつの心理療法をテーマとして、日本とアメリカという異なる文化圏におけるこの病の類似点と相違点についてお話いただきます。うつに対して心理療法はどのように有効たりえるのか、また日本人の文化と心性を考慮した心理療法とはいかなるものであるのかについて考える機会になればと思います。

土井晶子氏には逐次通訳をしていただきます。ぜひご参加ください。



- お申込み方法: 往復ハガキに、郵便番号、住所、氏名、ふりがな、年齢、職業、電話番号をご記入のうえ、下の申し込み先までご郵送ください。お1人につき1枚でお申し込みください。
- お申込み先: 〒606-8501京都市左京区吉田本町 京都大学教育学研究科総務掛「公開講座」係
- 締切: 23年9月30日(金)
- 受講可否: 9月上旬以降に返信面にて順次お知らせ致します。

●問合せ先

京都大学大学院教育学研究科附属臨床教育実践研究センター

Praxis & Research Center For Clinical Psychology and Education Graduate School of Education Kyoto University
TEL 075-753-3052 FAX 075-753-3018

